別図　東広島市環境基本計画　取り組みの体系

望ましい環境像	取り組みの柱	取り組みの展開	重点プロジェクト
全体目標像 市民一人ひとりが ふるさとの環境を まもり はぐくみ つたえるまち	21世紀半ばの将来像 1　豊かな自然と共生した快適に暮らせるまち 取り組みの柱１：豊かな自然環境の保全と活用	（1）人との関わりが深い自然環境の保全 （2）自然とのふれあいの推進 （3）生物多様性の保全	重点プロジェクト１ 里地里山・田園・里海の保全・活用プロジェクト
	取り組みの柱２：緑あふれる美しい町並みの創出	（4）市街地の緑の保全と整備・創出 （5）歴史・文化的資源と歴史的な町並みの保全・活用 （6）潤いのある市街地景観の創出	
	取り組みの柱３：水・水辺環境の保全・向上	（7）健全な水質と水循環の確保 （8）水辺環境の保全とふれあいの創出	
	取り組みの柱４：良好な大気環境等の保全	（9）きれいな空気や静かな環境等の保全	
	2　身近な取り組みから地球環境保全に貢献するまち 取り組みの柱１：資源循環型社会の形成	（1）廃棄物の排出抑制と循環的利用の促進 （2）不法投棄防止対策の推進	重点プロジェクト２ 資源循環・エネルギー有効利用プロジェクト
	取り組みの柱２：低炭素社会の形成	（3）温室効果ガスの抑制に向けた総合的な取り組みの推進 （4）新エネルギーの導入 （5）省エネルギーの推進 （6）低炭素社会形成に寄与する事業の促進・支援	
	取り組みの柱３：広域的・国際的取り組みの展開	（7）地域を越えた連携と国際的な協力の推進	
	3　環境を守り・伝える心と活動を育むまち 取り組みの柱１：環境教育・環境学習の推進	（1）学校・家庭・地域などでの環境教育・環境学習の推進	重点プロジェクト３ 意識向上・人材育成プロジェクト
	取り組みの柱２：環境情報の充実	（2）利用しやすい環境情報の整備と発信	
	取り組みの柱３：市民・事業者等の環境保全活動の促進	（3）環境保全活動への参加促進と取り組みの支援	